

令和6年5月31日議決

埼玉県道路公社中期経営計画案  
(特別法人)

法人名：埼玉県道路公社



# 埼玉県道路公社中期経営計画

## 1 はじめに

### 1 計画策定の趣旨

埼玉県道路公社は、有料道路の建設と管理を総合的かつ効率的に行う専門機関として設立され、県の道路網整備の一翼を担っている。

本計画は、安全な有料道路の提供と健全経営を維持するため、今後3年間の経営方針と経営目標・経営指標及びその実現のための事業計画・実施方策を策定するものである。

### 2 計画期間

令和6年度から8年度の3か年とする。

## 2 経営方針

### 1 安全で快適な有料道路の提供

道路施設等の計画的な点検・維持管理及び利用者の利便性の向上等を図り、安全・安心かつ快適に利用できる有料道路を提供する。

### 2 安定した公社経営の推進

有料道路及び有料駐車場における利用促進等を行い収益の向上を図るとともに、DXの推進や効率的な維持管理により、安定した公社経営を推進する。

## 3 経営目標・経営指標

### 1 有料道路の適切管理

道路構造物の点検及び維持修繕工事等を適切に実施することにより、安全・安心かつ快適に利用できる道路を提供する。

円滑な交通や、利用者の利便性向上の観点から料金徴収のキャッシュレス化を進める。

#### 【数値目標】

目標	路線名	R 5実績	R 6	R 7	R 8
キャッシュレス 決済率	新見沼大橋 皆野寄居 (合算)	19%	21%以上	23%以上	25%以上
	三郷流山橋	25%	28%以上	31%以上	34%以上

## 2 収益の確保

有料道路における料金収入増加に努めるとともに、有料駐車場の利用促進を図る。

### 【数値目標】

目標	R 5 実績	R 6	R 7	R 8
道路交通量	558.9万台	634.2万台以上	636.5万台以上	*1 549.4万台以上
道路料金収入	1,349百万円	1,455百万円以上	1,461百万円以上	*1 1,345百万円以上
目標指標とする 収支差*2	359百万円	360百万円以上	370百万円以上	380百万円以上

\*1 新見沼大橋有料道路は令和8年11月に料金徴収期間満了の予定

\*2 契約繰越等による複数年度間の支出を考慮した収支差のこと

(償還準備金繰入額から、既契約で当該年度に完了していない費用を控除した額)

## 3 DXの推進による業務の効率化

デジタル技術を活用したシステムの導入と運用によるペーパーレス化や事務処理時間の短縮等、業務の効率化を図る。

### 【数値目標】

目標	R 5 実績	R 6	R 7	R 8
紙削減率	312,468枚 (使用枚数記載)	10%以上	30%以上	50%以上

## 4 事業計画・実施方策

### 1 有料道路の適切管理

#### (1) 安全・安心な道路の提供

橋梁やトンネルなどの道路構造物の定期点検と補修、交通安全対策、維持修繕工事を適切に実施することで安全性の向上に努めるとともに、災害などの緊急時における危機管理体制のもと、利用者が安全・安心に利用できる道路を提供する。

##### <具体的な取組>

- 道路構造物の定期点検と計画的な補修
- 注意看板や路面標示の充実
- 舗装修繕や路面清掃等の適確な実施
- 重大事故発生後の安全対策
- トンネル内情報提供の多重化
- トンネル事故を想定した訓練の実施
- 危機管理の徹底

#### (2) 快適な道路の追求

料金徴収業務の非接触化の推進や適切な道路情報の提供などを行い、快適に道路を利用できるよう、利用者サービスの向上に努める。

##### <具体的な取組>

- スイカ・パスモなどの電子マネー決済システムの利用促進
- ETCGOの利用拡大
- 道路標示板等による利用者への適確な情報提供
- 休憩施設の適切な管理
- 料金所及び休憩施設周辺における花壇の設置

### 2 収益の確保

#### (1) 収入の確保

有料道路のPR、周辺の商業施設との連携、周辺企業等への営業活動や様々な媒体を活用した周知活動、有料駐車場の新規顧客の獲得に努め、収入の確保を図る。

##### <具体的な取組>

- 地域イベント等への積極的な参加（有料道路のPR等）
- ラジオ番組やタウン情報誌、公社ホームページを活用したPRの実施
- 休憩施設等を活用したイベント等の実施  
（地元小中高校等との共同事業）
- 大規模商業施設等や地元自治体と連携した有料道路の周知活動（30件/年）
- 周辺企業・店舗訪問（100件/年）など営業活動の拡大（有料道路のPR等）
- 料金所におけるタウン情報誌等の配布
- 現地看板や公社ホームページ等を活用した駐車場の空き情報の提供
- 駐車場マッチングサービスによる空駐車場の有効活用
- 駐車場環境改善の推進（清掃、除草）

(2) 効率的な維持管理

計画に基づく道路施設の定期点検や設備更新、修繕工事の実施など効率的な維持管理を行う。

<具体的な取組>

- 道路施設等の計画的な点検・維持管理サイクルの実施
- 皆野寄居バイパス道路管理設備修繕更新事業と公社事業の一体的な実施
- 市町村の橋梁点検業務の受託と公社事業の一体的な実施
- NPO法人やシルバー人材センター等と連携した草刈り等の実施
- 駐車場需要を踏まえた駐車場事業の見直し

(3) DXの推進による業務の効率化

内部事務のデジタル化に向けた検討等を行い、業務システム等の段階的な構築を実施することで、ペーパーレス化による業務効率化を図る。

<具体的な取組>

- 会議でのペーパーレス化及びWeb会議の積極的な実施
- 業務効率化システムの検討及び導入
- 既存紙文書などの資料を順次電子化

## 5 財務計画

(金額：千円、R5比：%)

年 度	R 5年度		R 6年度		R 7年度		R 8年度	
科 目	金 額	—	金 額	R 5 比	金 額	R 5 比	金 額	R 5 比
当期収益合計(A)	2,618,710	100	2,219,220	85	2,066,050	79	2,042,604	78
道路料金 収入等	1,358,683	100	1,478,210	109	1,623,011	119	1,609,565	118
駐車場料金 収入	52,832	100	51,652	98	51,000	97	51,000	97
受託業務 受入金等	1,207,195	100	689,358	57	392,039	32	382,039	32
当期費用合計(B)	1,969,901	100	2,212,273	112	1,696,050	86	1,662,604	84
管理業務費	417,990	100	1,088,340	260	949,603	227	947,056	227
一般管理費 等	216,751	100	293,480	135	221,570	102	211,170	97
諸引当損	127,965	100	141,095	110	132,838	104	122,339	96
受託業務 支払金等	1,207,195	100	689,358	57	392,039	32	382,039	32
償還準備金繰入 額(C)	644,468	100	6,947	1	370,000	57	380,000	59
経常利益 (A-B-C)	4,341	100	0	0	0	0	0	0

注) R 5は決算額、R 6は予算額、R 7、R 8は予定額である。

## 6 職員の意識改革

- (1) 常に問題意識を持って、事業の徹底した見直しや事業コストの縮減を行い、簡素で効率的な運営管理に努める。
- (2) 公社職員としてのさらなる資質向上に努めるため研修等への積極的な参加を促し、専門職として一層の能力向上を図り、新たな技術を取り込み積極的な運営に努める。